

香美町ならではの 教育の挑戦

●問い合わせ先 町教育委員会教育総務課

学校間スーパー連携チャレンジプラン

小規模校の課題と思われがちな人間関係の固定化、社会性の不足などの不安面を克服するためにスタートし、6年目を迎えた学校間スーパー連携チャレンジプラン。

指導者自身も他校園所の指導者から学び、自らの授業の改善や資質を向上させる機会として生かしています。

学力向上ステップアップ授業

5月17日、小代小学校で小代小3年生と村岡小3年生の合同授業を行いました。

この日は算数の学習をしました。授業の始めに全員で「めあて」を確認した後、児童は2校混合の6つの班に分かれ、算数の文章問題に取り組みました。

学習の中で子どもたちは、自分の考えと友達のことを話し合いながら、式や図などをホワイトボードに記入し、解答を導き出しました。授業のまとめでは、学習の成果を全員で確認し合いました。

学力向上ステップアップ授業は、複数の教員が授業に関わることで、子どもたちが理解できるまで個別指導に取り組むことができます。

チャレンジプランでは小規模校のよさを生かしつつも、教科、単元によって学習効果の見込まれる最適な人数による授業形態を工夫するなど、複数の教員が協力して作り上げています。



▲複数の教員が関わり、個別指導に取り組む様子



▲自分の考えや友達のことを話し合う様子

就学前わくわく交流会

この取組は、町内の公立幼稚園・保育所・こども園の11園所が5つのグループで集まり、集団遊びや交流を行うものです。下の写真は、5月9日に小代認定こども園で開催したわくわく交流会の様子です。

子どもたちは、多人数で遊ぶ楽しさやたくさんの仲間がいることを知ることができたり、自分の思いや考えを伝えたりすることができました。

